

佐藤役員(左)から車いすを受け取る金田理事長



金田病院へ 車いす贈る

ごうぎん 一粒の麦の会

プロ企業の役職員有志でつくる「ごうぎん一粒の麦の会」(西郷克典会長)は1日、社会医療法人緑壯会(金田道弘理事長)へ、車いす1台を寄贈した。

金田病院を訪れた

同銀行の佐藤陽一常務執行役員が「地域の皆さんに、ささやかです

が感謝の気持ちです」と目録を手渡し、金田理事長は「車いすを頂戴し、とても感激している。これからもしっかり地域社会に貢献していきたい」とお礼を述べた。

車いすは今後、金田病院の外来や入院患者に利用してもらう。

島根県と鳥取県を中心、国内外に約180の支店や出張所を持つ同銀行。会の会員約2000人から年2回募金を集め、昭和56年から医療や福祉関係先へ毎年寄贈している。昨年までに延べ911カ所へ寄贈して